

## 1. 健康経営の目的

健康経営で解決したい経営上の課題および期待する効果は以下のとおり

- (1) すべての職員が健康で生き生きと働くことのできる職場の実現を目指します
- (2) 生産性の向上や医療費負担の削減、さらに成長性のある企業として社会的価値の向上を目指します

## 2. 健康経営推進に向けた指標および目標値

### (1) 第3期行動計画目標指標

第3期行動計画（2022-2024年度）の最終年度である2024年度に向けて、掲げた数値目標を達成するため、具体的な行動に繋げていくこととします。

項目	2022年度	2023年度	目標値 (2024年)
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%
重点項目における精密検査受診率	98.0%	99.5%	100.0%
特定保健指導実施率	89.2%	63.7%	50.0%
喫煙率	16.2%	16.2%	16.0%
法定労働時間超過者数（75時間超）	0名	0名	0名

### (2) 健康経営指標（上記以外の指標）

健康経営の状況をこれまで以上に客観的に把握すべく、上記以外の健康経営指標（職員の健康に係る指標）を経年比較し、課題分析・評価を行うことにより、職員の更なる健康増進に努めていきます。

項目	2022年度	2023年度
アブゼンティーイズム※1	2.85%	2.83%
プレゼンティーイズム※2	6.4点	6.4点
ワークエンゲイジメント※2	7.5点	7.5点
ストレスチェック受検率	95.0%	99.0%
ストレスチェック高ストレス者率	6.01%	6.60%
有所見率※3	80.3%	81.6%
運動習慣者比率	35.7%	37.8%
適正体重者比率	69.4%	69.3%
有給休暇取得率	16.1日	17.0日
月平均残業時間	17.2時間	17.1時間
平均勤続年数（正職員）	15.6年	16.3年

※1 1年間（年度内）に私傷病欠勤または私傷病休職が1日以上ある職員の人数割合（役員・派遣職員除く）

※2 ストレスチェック（東大式）実施時においてプレゼンティーイズムおよびワークエンゲイジメントの測定項目を設問追加し自己申告による調査・分析を実施。（10点評価）

※3 健康診断の結果、いずれかの項目でなんらかの所見（異常や疑い）があると判定された人数割合

### 3. 主な取組内容（特徴的な取組みを掲載）

#### (1) 健康強調月間の取組み



《職員周知用チラシ》



《達成賞・参加賞》

メタボの予防や、毎日の運動・食事・睡眠など生活習慣改善の取り組みを促進することを目的として、「生活習慣の見直しで健康づくり！メタボ予防キャンペーン 2023」を実施しました。

【取組期間】2023年10月1日～31日

【参加者数】841名

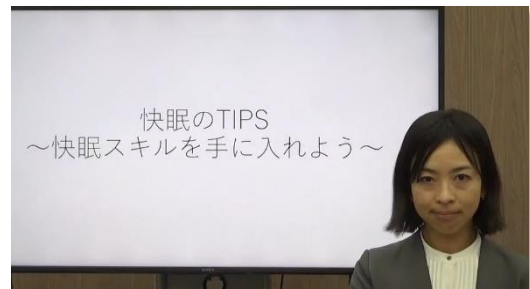
#### (2) 女性健康セミナーの開催

金庫における女性職員の半数近くが“睡眠時間は不足気味と感じている”と回答しており、職員が心身共に健康で働き続けるため、「質の良い睡眠」に係る知識習得を目的として女性健康セミナーを開催しました。

【視聴期間】2024年1月30日～2月29日

【視聴者数】750名

【有益度】83.7%が有益と回答



《産業医による睡眠講座動画》

#### (3) 10分タイムマネジメント活動（10活）の展開



《POP活用事例》



《周知用ポスター》

日々の時間外労働を適切に管理し、時間を意識した働き方をすることで、生産性の向上および業務効率化を図るとともに、ワークライフバランスを実現させることを目的として、10分タイムマネジメント活動（10活）を実施しました。

【実施期間】2023年度通年実施

【対象者】全職員